

高校生が考える地域を支える取組み！

浜松啓陽高等学校&くるみ共同作業所(就労支援事業所)

「北区 De まつり final」で新味覚の「ポンせんべい」を販売！

～地域に根差した就労支援事業所との連携～

浜松市北区三幸町にある浜松啓陽高等学校では、3年生の授業「課題研究」で地域貢献に参画する活動をしています。

社会福祉法人「復泉会」が運営する「くるみ共同作業所」で、地元米農家の、浜松特別栽培米の「やら米か」を主原料にした「ポンせんべい」を販売していることに着目。自然食品としても好評な「ポンせんべい」は、一枚一枚丁寧に手作業で焼き上げられ、パッケージも作業所独自のものです。

そこで浜松啓陽高等学校の3年生（代表 剣持喜洗君、他3人）は、「ポンせんべい」の販売促進を通して作業所の方々と交流し、連携を深めて地域に貢献したいと考えました。

本来「ポンせんべい」は、米そのままを焼き上げるため、米本来の味が魅力の一つとなっていますが、子どもには、味が薄くて馴染み嫌いところがありました。そうしたところに子ども目線で着目し、小さな子どもからお年寄りまで幅広く喜ばれそうな「コンソメ」や「コーンポタージュ」味など、子どもに合った味の種類と濃淡に工夫を凝らし、新商品を開発、販売します。また、この取組みによって、地域活性事業「北区 De まつり」における「賑わい」の創出にも寄与したいと思っています。当日は、50袋を限定で販売致します。

コンソメ味（5枚入り）	コーンポタージュ味（5枚入り）
	
税込 ￥200	税込 ￥200

◆ 北区 De まつり final・・・11月26日（日） 都田総合公園 10時～15時

法人概要

くるみ共同作業所

(障がい福祉サービス事業所)

浜松市北区三幸町 201-5

TEL : (053) 430-6180

FAX : (053) 430-6181

定員 : 40 人

内容 : 生活介護・就労継続支援B型

日中一時支援事業



一般のお客様からの受注を主とする印刷関連事業をはじめ、浜松市ならではの自動車部品の下請事業を通して地域社会に貢献します。

印刷事業では、版下作成からオンデマンド印刷、製本に至るまでの全工程を所内で実現。関連商品として「くるみの凹凸ノートシリーズ」が大好評です。

学校法人清徳学園 浜松啓陽高等学校

〒433-8101

浜松市北区三幸町 421 番地

TEL (053) 420-0431



平成 18 年開校。生徒数 505 人（令和 5 年度）

校訓は、「誠実・忍耐・研鑽」。前身校浜松経理専門学校の創設者、荻原閑(おぎはらしずか)先生の信条「勇氣は成功の礎である」を基に、常に進取の気概と情熱をもって人生に立ち向かい、極めた専門性と人間性により社会に貢献できる有為な人材を育成することを目的に創設。

静岡県で唯一の私立学校として商業科（情報コミュニケーション科）を設ける。「商業経済分野の知識や技能の習得及び人間教育を通して、ビジネスに対する心構えや理念、地域経済の発展に寄与する能力を学び、厳しい実社会の中で自信をもって生き抜く力と人格を養って、広く社会に貢献できる心身ともに健全な生徒を育てる」ことを教育目標とする。穏やかで落ち着いた校風の下で、商業に関する資格取得指導を特色とし、近年は、情報処理関係の難関国家資格取得や商業関係の実務競技会で顕著な実績がある。